



鳩女 うたう文芸サークル

-V4ReMix-

- お品書き -

1. なんという世の中なのさ
2. かみかくし
3. 365 月病
4. オソロシ夜
5. 妄想力ノジョ
6. サクラ咲くからノ
7. メガネ女史の叫び
8. レベルリセット
9. リア充ですが？
10. おくり歌
11. 若い翼～鳩寺女子学園校歌～
(アルバムボーナストラック)

『なんという世の中なのさ』

作詞：吉永 匠 作曲：幡谷 尚史

なんという 世の中なのさ
なんという 世の中なのさ
それでも生きてゆきましょう

働けど 楽にならない 我が暮らし
働けば 楽になるのか 我が暮らし

また増えた 残業量が 桁違い
今日だけは 早く帰ると いつも言う
上司より 仕事をこなす 私かな
夏休み そんな言葉が あるらしい
給料日 明細みては 大笑い
就活で 夢と希望は 使い切り

スゴク働く 毎日すぎて
絶望してる 暇もない

元部下が いつのまにやら 今上司
この歳で 力仕事は 腰にくる
女子社員 何故かこちらを みてくれず
妄想の 若き自分は 優秀で
辛くても 働く僕に 陽はそそぐ
リストラで 明日からずっと 夏休み

とても働く 毎日すぎて
昼寝をしてる 暇もない

なんという 世の中なのさ
なんという 世の中なのさ
それでも生きてゆきましょう
ハグシク生きてゆきましょう

『かみかくし』

作詞・作曲：森本 兼次郎 編曲：瀬上 純

色褪せた 記憶の中の 夏休み
振り返る 二人出会った "しらずもり"
社の中でかくれんぼして
暗闇の中身を隠したわ

気が付くと 静寂の中 蟬の声
君の名を 何度も呼ぶが こたまだけ

そう
かみかくし (かみかくし)
止めどない汗 喉が渇くわ
かみかくし (かみかくし)
誰にも言えぬ 夏の出来事

ドアの前 ポケット探る カギが無い
レジの前 カバンを探る サイフ無い
更衣室 はじめて気付く 穿いてない
駆け込んで ホットした後 カミが無い

ああ
かみかくし (かみかくし)
何処に消えたの 記憶が無いわ
かみかくし (かみかくし)
忘れた頃に 見つかるものよ

リモコンを 探し続けて 一時間
携帯の 着信鳴るが 姿なし
自販機で コーヒー買うが 中身なし
露天風呂 全裸で歩く 帰り道

また貸して 借りてたビデオ 誰の手に？
寝る前に 掛けてたメガネ 誰の手に？
上履きと 机と椅子が かみかくし
気が付けば 将来の夢 かみかくし

やだ
かみかくし (かみかくし)
仕方無いのよ 泣きたくなるわ
かみかくし (かみかくし)
風に吹かれて 消え去ったのよ

今年の夏も 暑くなるとか…

『365月病』

作詞：吉永 匠 作曲：幡谷 尚史

ボクたちは 常に毎日 五月病
やる気とか 起きる起きない それ以前
ボクたちは 絶望すべき 夢もなく
いつの日か 何か見えると 勘違う

できるはず それができない 無力感
同様に 何故か感じる 不快感
生きていて 私いいのと 不安感
仲間いる だけど感じる 孤独感
気がつくよ 失ってるよ 季節感
昼休み 毎日同じ カレーパン
何ひとつ 求めないなら 失わず

ワタクシも 常に毎日 「5月病」
嗚呼ずっと 週末だけを 過ごしたい
ワタクシも 未だ夢など 見当たらず
いつの日か 何かあるとも 願わない

朝になり 起きた時から 疲れてる
布団から 出るにもちよっと 疲れてる
出勤を 思うだけでも 吐き気する
満員の 電車にのるなど 寒気する
でもいつも 出会うあの娘に 惹かれてる
本心を 告げたらきっと 引かれるわ
何ひとつ 目指さないなら 挫折せず

朝おきて 気分転換 ランニング
昼ごはん たまに豪華な ランチでも
ストレスを 溜めないように すぐすのさ
そんなのが できないことを また憂う

これからも きっと毎日 「5月病」
生きている かぎり毎日 「5月病」

将来を 思うと気持ち 暗くなる
少しだけ お金稼いで 何になる
何もせず 起きてるだけで 気が沈む
灰になる 事もできずに なま焼ける
日曜の 夜からおなか 痛くなる
引き下がる 気持ちだけすく 湧き上がる
百年後 どうせみんなは いなくなる

五月雨を 集めて早し 最上川
この憂い 永久に流して 下さいな

『オソロシ夜』

作詞：吉永 匠 作曲：幡谷 尚史

学校は 丑三時が 恐ろしい

階段の 踊り場にて 首無いコ
屋上の 柵の外には 血濡れたコ
美術室 勝手に動く ダヴィデかな
天井の シミはいつしか 人型に

女子トイレ 上から覗く 知らぬ顔
図書室に 誰かいるけど 人じゃない
保健室 鏡の中に 子供いる
校庭の 二人はただの 逢い引きか

ああオソロシヤ やあオソロシヤ
夜をなめると 痛い目みるぞ

学校は 昼にもヤバイ ものがあ
とりあえず 霊より怖い 内申書
確実に 人の妬みも 恐ろしい
たまにいる 体操服の にほひフェチ

見てはだめ 先生同士 デート中
見てはだめ 教師と生徒 デート中
見てしまふ 生徒と生徒 チューしてる
見えぬけど 愛と幽霊 信じてる

ああオソロシヤ やあオソロシヤ
夜も怖いが 昼間も怖い

そういえば やはり怖いよ こまったコ
階段の 手すりもぎとる こまったコ
屋上の 柵を越えちゃう こまったコ
美術室 意味無く脱ぐよ こまったコ

女子トイレ キョウキを磨く こまったコ
図書室に サソリ持ち込む こまったコ
放課後に 尾行に行くよ こまったコ
保健室 ベッドで嘔う こまったコ

こまったコ 他人事では ないかもね
キミはいま うすら笑いを 浮かべてた
気付かない そのこと自体 危険だよ
お楽しみ キミが知らない キミ自身

ああオソロシヤ やあオソロシヤ
昼も怖いが アナタも怖い

『妄想カノジョ』

作詞・作曲：森本 兼次郎 編曲：幡谷 尚史

青と赤 はぶらしふたつ 並べます
食卓で お皿をふたつ 並べます
寝室の 布団はにまい 敷いてます
玄関で 行きますの 独り言

リアルでは 到達できぬ ピュアな愛
時限超え お前のもとに 落ちていく

目をつぶり そこにいる 僕だけの「妄想カノジョ」
その顔も その声も 存在も 僕は感じる
いつだって 何処だって ありのまま 何でもできる
休日は 気が付くと 布団から 出ない毎日

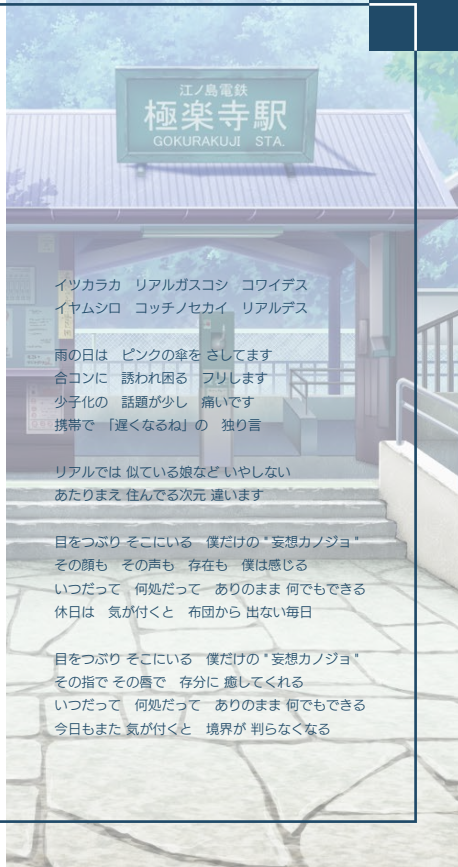
イツカラカ リアルガスコシ コワイデス
イヤムシロ コッチノセカイ リアルデス

雨の日は ピンクの傘を さしてます
合コンに 誘われ困る フリします
少子化の 話題が少し 痛いです
携帯で「遅くなるね」の 独り言

リアルでは 似ている娘など いやしない
あたりまえ 住んでる次元 違います

目をつぶり そこにいる 僕だけの「妄想カノジョ」
その顔も その声も 存在も 僕は感じる
いつだって 何処だって ありのまま 何でもできる
休日は 気が付くと 布団から 出ない毎日

目をつぶり そこにいる 僕だけの「妄想カノジョ」
その指で その唇で 存分に 癒してくれる
いつだって 何処だって ありのまま 何でもできる
今日もまた 気が付くと 境界が 判らなくなる



『サクラ咲くから!』

作詞：吉永 匠 作曲：幡谷 尚史

春だから 無限増殖 するヤルキ
春だけど そこまでそんな ノらないわ
春だもの なんかうきうき するだろう
春だから しかたないのか わくわくは

サクラ咲くから やらかそう

新学期 気持ち引き締め 靴おろす
クラス替え 知らぬ名前に 身構える
教室の 窓の景色が 高くなる
ひとつだけ レベルがアップ してみたい
春だから あては ないけど 恋したい
花粉症 恋の病で 退けて
今年こそ 私の春を 強奪だ

キミのサクラも 咲かせどきかも

浮かれとぶ 春に足元
すくわれて 散るときもある この世かな

推薦で ひとあし先に サクラ散る
さんねんの サボりがきいて サクラ散る
こくはくご おれのココロの サクラ散る
ステマばれ おきゃくはなれて サクラ散る

サクラ咲く ひと月たてば サクラ散る
サクラ花 何が不足で 散りいそぐ
散るサクラ 残るサクラも 散るサクラ

とはいいつつも 春は春だし

散ることを 恐れずやれば いいじゃない
咲くことを 信じてやれば いいじゃない
春だから 何か起きたり するかもね
春だから 根拠無いけど 起きそうね

サクラ咲くから やらかそう
サクラ咲くから やれるかも

キミのサクラは たぶん咲く

『メガネ女史の叫び』

作詞：森本 兼次郎 作曲：瀬上 純

丸ノ内、黒いスーツのキャリア女子
颯爽と仕事をこなすメガネ女子
同僚は私のことを“女史”と呼ぶ
レンズが光る！

今日もまた無能な部下を叱りつけ
周りでは「オツボネサマ」と囁かれ
同僚は「ケツコンしろ」と（ドヤ顔で）
余計なお世話 ...

コシカケのさすが、今では管理職
気が付けば仕事が彼氏 ... 「別れたい！」

今日もまた家路に就くは深夜2時
とりあえずシャワーをあびて一人酒
そういえばリアルなカレンシ、遠い過去 ...
「とりあえず休みをよこせ！」

後輩の結婚式は8回目
ブーケトス、欲しくないのに前出され
若い娘に混じれずスミで苦笑い ...
レンズが曇る ...

「美人だ」とオッサンからは言われども
新郎の友達からは遠い席
引出物見ながら今日も一人酒
これも女子力！

この想い、聞いてほしくて電話する
友達の子育て話に入れない

明日もまた家路に就くは深夜2時
とりあえずシャワーをあびて一人酒
もしかしてメガネ外せばモテるかな？
「とりあえず休みをよこせ！」

今日もまた家路に就くは深夜2時
とりあえずシャワーをあびて一人酒
そういえばリアルなカレンシ、遠い過去 ...
「とりあえず休みをよこせ！」

明日もまた家路に就くは深夜2時
とりあえずシャワーをあびて一人酒
もしかしてメガネ外せばモテるかな？
「とりあえず休みをよこせ！」

『レベルリセット』

作詞：森本 兼次郎 作曲：幡谷 尚史

忘れない もう何もかも 真っ白に
よみがえる あの日の私
積みゆく 必要のない 経験値
なにもかも レベルリセット

鳴り響く 携帯の着信音 映画館
ドア開けて 初めて気付く 知らぬ教室
クシャミして 向かいの皿に トッピング
ラブレター ロッカーの場所 間違えた
笑っても 鏡に映る 泣いた跡

忘れない もう何もかも 真っ白に
よみがえる あの日の私
積みゆく 必要のない 経験値
なにもかも レベルリセット

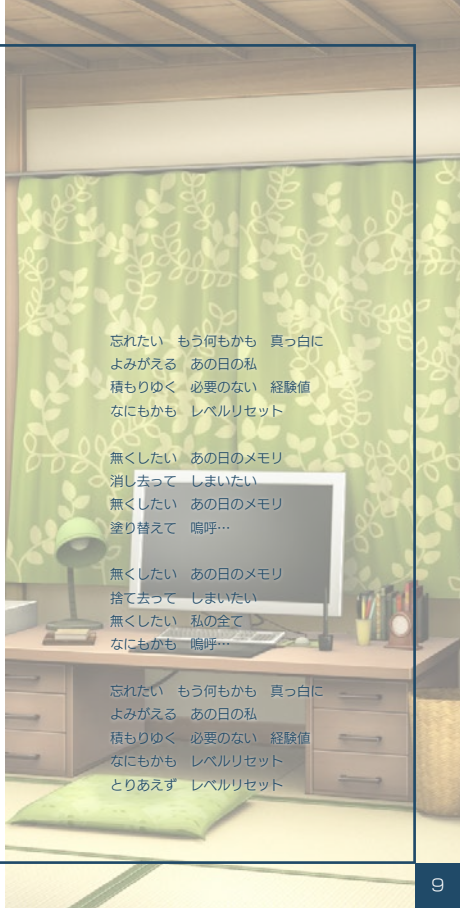
試着室 カーテン開けて 目が合った
駆け寄って 抱きしめたくど 知らぬ人
図書館に 響き渡った 独り言
気が付けば 一人ぼっちの 昼休み
笑っても 鏡に映る 泣いた跡

忘れない もう何もかも 真っ白に
よみがえる あの日の私
積みゆく 必要のない 経験値
なにもかも レベルリセット

無くしたい あの日のメモリ
消し去って しまいたい
無くしたい あの日のメモリ
塗り替えて 嗚呼…

無くしたい あの日のメモリ
捨て去って しまいたい
無くしたい 私の全て
なにもかも 嗚呼…

忘れない もう何もかも 真っ白に
よみがえる あの日の私
積みゆく 必要のない 経験値
なにもかも レベルリセット
とりあえず レベルリセット



『リア充ですが?』

作詞：吉永 匠 作曲：幡谷 尚史

イ77 珈琲店

朝起きて 最初に頭 撫でられる
手を繋ぎ そのまま二人 二度寝する
お揃いで 色味合わせて 服選ぶ
出かけよう
走る自転車 影 二つ

夢みたい
甘い毎日
ヤバいかも
とろけちゃいそう

ああずっと 泣いてた夜を 思い出す
リア充に なったの わたし
ざまあみやがれ

カレはまだ 夢があるから 無職なの
生活費 全部わたしが だしてるわ
難しい 手術にお金 かかるのね
信じてる
愛の証明 保証人

あなたこそ
わたしの全て
その笑顔
独占したい

幸せに すごすことこそ 復讐ね
リア充に なったの わたし
ざまあみやがれ

友達は 目を覚ましなと 言うけれど
リア充に なったの わたし
ざまあみやがれ

『おくり歌』

作詞：森本 兼次郎 作曲：幡谷 尚史

ありがとう 言葉を添えて くれたこと
ありがとう 歌に伝えて くれたこと
目の前じゃ 恥ずかしいから 言えないよ
歌でなら きっと言えるよ ありがとう

新緑の 香りを運ぶ 初夏の風
訳もなく 心が踊る 期待感
夕暮れの 斜陽隔てる 君の影
訳もなく 恋しさ募る この愁い

伝えたい 気持ちを連れね 歌にして
この歌が 君に届けば 嬉しいね



ありがとう 言葉を添えて くれたこと
ありがとう 歌に伝えて くれたこと
いつもなら きづかないふり してるけど
ほんとうは わかっているよ ありがとう

夏の夜 祭りの後の 帰り道
鳴り響く 涙を誘う 虫の声
白い息 粉雪が舞う 朝の駅
繋いだ手 頬を火照らす 暖かさ

伝えたい 景色を重ね 歌にして
この想い 君に届けば 嬉しいね

ありがとう 言葉を添えて くれたこと
ありがとう 歌に伝えて くれたこと
目の前じゃ 恥ずかしいから 言えないよ
歌でなら きっと言えるよ ありがとう

『若い翼』～鳩寺女子学園校歌～

作詞：ササキトモコ 作曲：幡谷 尚史

鳩寺のもとに集いし乙女の瞳
いつか母となるその日を夢見る輝きあり
清く正しくつつましく奉仕の心
忘れずに今日も学び舎で勉学に励む
ああ、鐘よなれ しとやかな響きで

ここで学びし先輩の偉業仰ぎ見
胸の記章に手をそえて後に続かんと誓う
栄えある歴史をとわに絶やさぬように
英知を競い学び合おう 若者らしく
ああ、青春の1ページがここに

羽ばたきはじめた翼は今にも空へ
飛び立たと急いてつまずき手をさしのべられる
未来へ巣立つ日まで今は学びそなえよう
友と苦しみも楽しみもすべて分かち合おう
ああ、我が母校 鳩寺女子学園

あとがき

5.7.7 指折り悩む 曲作り

元はProject 575としての数々の実験のために
産まれた曲たち。

結果 アルバムを作れるほどは刻み残さず

チームで投稿を集めたり クエスラ同士の
掛け合いも新鮮で 仕事の森を彩って
楽しみました(サークル活動)

V4ライブラリ発売で、これでおななを
「はとぴん」の1頁1?

文科系サウンドクリエイター 幡谷尚史



『婦女 うたう文芸サークル -V4ReMix-』

Vocal : Azuki & Matcha

Producer : 森本 兼次郎

Sound Producer : 幡谷 尚史

Musicians

Guitars : 瀬上 純 (1,2,5,6,7,10)

Bass : 種子田 健 (1,2,7)

Mix Engineer :

宮 吉忠 (1,3,4,5,6,9,11)

福原 正博 (2,7)

Mastering Engineer : 瀬上 純

License :

正木 奈美子

堀越 聖司

